

● 部門の特色

基本理念 「患者のQOL改善を目的とした責任ある薬物療法を提供する」

1.働き方改革の実施

- ① 調剤・製剤・注射・医薬品情報等の業務を行った上で、すべての病棟に薬剤師を配置し、薬物療法に積極的に関与するとともに、入院前から入院中、退院後も含めたシームレスな連携を推進する。
- ② 薬剤師職能を発揮しチーム医療において中心的な役割を担えるよう努める。
- ③ 急性期医療を支援するジェネラリスト及び小児・妊産婦・救急・感染制御・疼痛緩和・代謝疾患・循環器疾患・がん等のスペシャリストを育成する。

この3つの基本方針のもと、以下の業務を中心に行っている。

- 1. 入院患者やご家族への薬学的管理(病棟薬剤業務、薬剤管理指導業務、薬剤情報提供業務)の提供
- 2. 医薬品の適正使用の促進
- 3. 副作用報告(安全性情報)の収集・周知、厚生労働省への報告
- 4. 院内製剤・無菌製剤(IVH、抗がん剤)への取り組みの充実
- 5. 治験及び臨床研究の推進
- 6. スペシャリスト育成のため各種研修会への参加、学会発表、論文投稿の促進
- 7. 大学薬学部との共同研究の推進
- 8. 保険薬局など地域連携の強化
- 9. 医師業務のタスクシフト

● 認定資格取得状況(2024年4月1日)

・妊婦・授乳薬物療法認定薬剤師	(1名)(日本病院薬剤師会)
・日病薬病院薬学認定薬剤師	(11名)(日本病院薬剤師会)
・がん指導薬剤師	(2名)(日本医療薬学会)
・がん専門薬剤師	(2名)(日本医療薬学会)
・外来がん治療認定薬剤師	(1名)(日本臨床腫瘍薬学会)
・認定CRC	(2名)(日本臨床薬理学会)
・認定GCPパスポート	(1名)(日本臨床試験学会)
・抗菌化学療法認定薬剤師	(1名)(日本化学療法学会)
・NST専門療法士	(2名)(日本臨床栄養代謝学会)
・日本糖尿病療養指導士	(2名)(日本糖尿病療養指導士認定機構)
・小児薬物療法認定薬剤師	(1名)(日本薬剤師研修センター)
・心不全療養指導士	(1名)(日本循環器学会)
・周術期管理チーム認定薬剤師	(1名)(日本麻酔科学会)
・認定実務実習指導薬剤師	(6名)(薬学教育協議会)
・スポーツファーマシスト	(1名)(日本アンチドーピング機構)
・DMAT 隊員	(2名)(厚生労働省)

● 薬学教育

実務実習生受入れ(11週間) 4名(薬学部5年生)

薬剤師インターンシップ 0名

● 業務実績(年間)

	処方箋枚数	院内	院外
外来	調剤	11,868枚	82,124枚 (院外処方発行率:87.4%)
	注射	47,448枚	
入院	調剤	132,042枚	
	注射	330,556枚	
外来	薬剤情報提供件数		20,868件
	がん患者指導人数		122人
	がん患者指導管理料ハ請求件数		19件
	入院時支援加算請求件数1(薬剤師が関与)		949人
入院	薬剤管理指導件数		12,391件
	請求件数1(ハイリスク薬管理)		7,144人
	請求件数2(1以外)		5,825件
	麻薬管理指導加算		173件
	入院(持参薬)鑑別件数		10,198件
医薬品情報	CoMedixの更新・伝達		104件/年
	医薬品安全性情報報告件数(厚生労働省への報告)		1件/年
	DIニュース発行件数		4件/年
院内製剤・無菌製剤	TPN調剤件数		1,679件
	抗がん剤調整数		8,240人
	無菌製剤処理料1 請求件数		8,417件
	無菌製剤処理料2 請求件数		1,143件
	外来腫瘍化学療法診療料1		2,896件

		全体	内服薬	外用薬	注射薬
医薬品管理	全品目数	1,916品目	870品目	247品目	799品目
	後発医薬品数	578品目	360品目	62品目	156品目
	後発医薬品比率品目割合	76.7%	79.5%	63.3%	76.8%
	後発品比率(数量ベース)	91.9%	92.4%	83.0%	89.3%

治験管理室	治験・製造販売後臨床試験	実施プロトコル数	61件
		実施症例数(新規)	45名
	製造販売後調査等 (使用成績調査・特定使用成績調査)	新規受託課題数	20件

● 研究実績

学会発表

- 1) 治療に難渋していたが isCGM 導入後の行動変容・適切な治療介入により血糖コントロールが改善した 2 型糖尿病の 2 例
金子 玲美
第 66 回日本糖尿病学会年次学術集会 2023 年 5 月 11 日
- 2) アデノ随伴ウイルスベクターを用いた遺伝子治療の実施体制構築の取り組み
上野 杏菜
第 77 回国立病院総合医学会 2023 年 10 月 20 日
- 3) JADER を用いた免疫チェックポイント阻害薬による薬剤性間質性肺疾患発現に関する検討
古賀 和馬
第 62 回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会
2023 年 10 月 29 日
- 4) 薬局での抗がん剤副作用モニタリングにおける PRO-CTCAE®を用いた副作用チェックシートの有用性の検討
田坂 友紀
第 62 回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会
2023 年 10 月 29 日
- 5) 腎移植患者における当院退院時の小児版薬剤管理サマリーの活用について
星島 祐美子
第 44 回日本小児腎不全学会学術集会 2023 年 11 月 30 日

講演、研究会

- 1) 当院におけるゾルゲンスマを用いた治療の実施体制整備
莊原 紀香
第 61 回 中国四国地区国立病院薬学研究会
- 2) 薬薬連携として共有したい慢性腎臓病患者さんの高カリウム血症
古賀 和馬
令和 5 年度徳島文理大学薬友会 岡山支部勉強会
- 3) 当院での薬薬連携による制吐療法への関わり
田坂 友紀
第 74 回岡山県病院薬剤師会 がん薬物療法研究会
- 4) がん化学療法の副作用に対する薬剤師の関わり
田坂 友紀
真庭・御津地域がん診療連携フォーラム